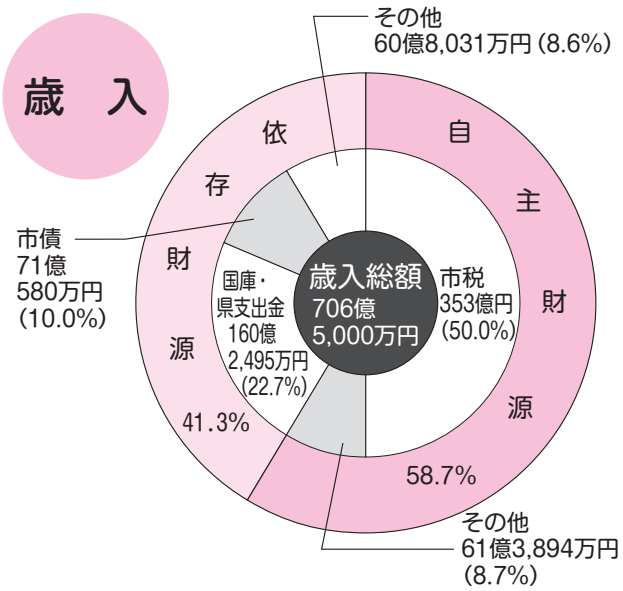
平成26年度予算を可決しました！

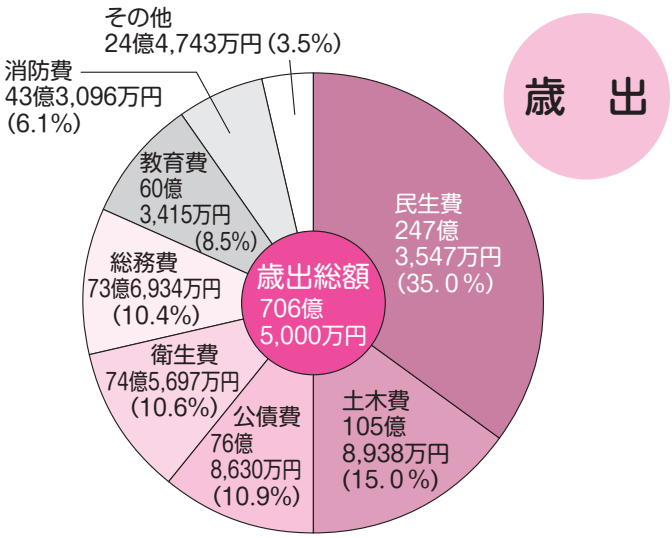
全会計合計 1,423 億 2,890 万円

一般会計予算

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

平成 26 年度予算額	平成 25 年度予算額	比　較　増　減	増減率
706 億 5,000 万円	677 億円	29 億 5,000 万円	4.4%





一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 新たに企画部に置く「ぬまづの宝推進課」の内容は。

答 本市の活性化や魅力向上を図るため、沼津にあるさまざまな魅力を持つ資源を発掘し、選定してきた「ぬまづの宝 100 選」を活用し、首都圏に近い本市をどのように売り出していくかということを新しい体制で推進していくものである。

問 駅前にぎわいづくり支援事業における西武沼津店本館跡地の広場利用についての認識は。

答 平成 26 年 4 月に立ちあがる予定の利用協議会において、飲食店等を初めとした利用についての協議がされることとなる。

本市としては、当協議会に対する支援を行うほか、本市のＰＲや産業振興のイベントなどにより、にぎわいを図っていきたいと考えている。また、利用に当たっては、公平性の確保などの観点から、本市も当協議会に参加し、広く利用される広場となるようにしていきたいと考えている。

問 中心市街地再生事業費の内容は。

答 平成 27 年 3 月に計画期間が終了する中心市街地活性化基本計画にかわる次期計画としての中心市街地再生計画及びまちなか居住の推進など中心市街地の再構築を図っていくために必要となる国からの支援を受けるため、地方都市リノベーション事業の採択等に向け、都市再生整備計画を策定するものである。

問 香陵公園周辺整備基本計画策定事業の内容は。

答 新市民体育館の建設候補地となっている香陵公園及びその周辺は、今後、市役所、市民文化センターに加え、体育館が整備されることで、これまで以上に人が集まることが予想されるため、新たにつくる駐車場や体育館の配置、人の動線などについて、一体的な整備計画を策定するものである。

問 学力保証プログラム事業の内容は。

答 市内全校の小学校 5 年生、中学校 2 年生の児童生徒に市独自の調査を行う学習支援改善調査実施事業、指定小学校 4 校及び静浦小中一貫学校に対して学力向上の研究を行う学力パワーアップ研究事業、2 中学校区を指定して、言語科で育成する力を適切に評価する言語科研究事業、小学校 3 年生を対象に、放課後等を活用し、きめ細やかな学習支援を行う確かな学力育成事業を行うものである。